



12月26日から冬休みです。今年は、新年度早々に新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止による対応で休校長く続いたり、休校明けも新しい生活様式での学校生活を送ることになりました。短い期間の冬休みなのですが、「からだ」も「こころ」もリラックスさせ十分に休養しましょう。

冬休み中の感染予防について

年末年始は、人の移動範囲が広がります。今後も引き続き新型コロナ感染症の感染予防が必要となります。3密を避け「新しい生活様式」の過ごし方で「感染しない」「広げない」ように取り組みましょう！

起床後の健康観察と補講や部活動参加で登校する場合

- ①起床後、「体温測定」と「体調」の確認をする。補講や部活動がある場合、発熱または風邪の症状がある時には、登校せず、自宅で休養する。
- ②同居する家族に発熱を伴う風邪症状がある場合も、登校せず自宅で経過観察をする。
(医師により新型コロナウイルス感染症ではない診断されていれば登校可能)
- ③冬休み中も「健康観察フォーム」(Google フォーム)に体温・体調について毎日入力をする。

<お知らせ>

【12月26日(日)～1月4日(月)】冬休み中の健康観察「Google フォーム」に入力してください。

- 今まで入力していなかった生徒 ➡ 冬休みからは必ず入力すること
- 不具合があり入力できない生徒 ➡ 明日までに、中村先生(情報担当)又は保健室に
入力方法の確認に必ず行くこと

- ④部活動で登校時、電車やバスを利用している生徒は、車内では「マスクを着用」する。

登校または部活動参加時

- ①基本的に「マスク着用」です。
ただし、運動部部活動中は適宜外してもよい。
- ②こまめに石鹸で手洗いをする。(手についたウイルスの除去)
 - ・登校後 ・トイレ使用後 ・食事の前 等々
- ③こまめな水分補給をする。(休み時間ごと、お茶や麦茶等で補給)
 - ・咽頭についたウイルスを水分補給することで洗い流し、粘膜からの侵入を防ぐ。
- ④部室は基本的に更衣のみ。部室内で飲食や休憩はしないこと。
 - ・部室使用後は、窓を全開にして換気をする。
- ⑤飲食したごみ、鼻をかんだティッシュや除菌で使ったティッシュは持ち帰る。

<新型コロナウイルス情報サイト>

正しい情報を得ましょう！

静岡県公式ページ：ふじのくに <http://www.pref.shizuoka.jp/>

※裏面は、年明け3学期からの対応について載せてあります！確認してください。

3学期からの学校生活について

新学期もひきつづき、「新型コロナウイルス感染症感染予防」の対応が必要となります。
確認をしておいてくださいね！

重要です！

起床から登校まで

- ①起床後、「体温測定」と「体調」の確認をすること。
発熱または風邪の症状がある場合は、登校せず、自宅で休養する。(出席停止扱い)
保護者が担任へ電話連絡をする。
- ②同居する家族に発熱を伴う風邪症状がある場合は、登校せず自宅で経過観察をすること。
(出席停止扱い) 保護者が担任へ電話連絡をする。(ただし、医師により新型コロナウイルス感染症でないと診断されていれば登校可能)
- ③毎日(休日も)「健康観察フォーム」(Google)へ必ず入力をする事。
 - ・ 本人の体温・体調
 - ・ 同居家族に体調不良者がいた場合 チェックをいれること
- ④登校する時には、「マスク着用」、咽頭のウイルス除去のため「水筒」を持参。

登校後から放課後まで

- ①体温測定をせず登校してしまった場合、教室に入る前に保健室で体温測定をすること。
- ②こまめに石鹸で手洗いをする事。(手についたウイルスの除去)
 - ・ 体育後
 - ・ トイレ使用后
 - ・ 食事の前 等々
- ③教室や特別教室に入る前には、手洗いまたは教室入口の「アルコール消毒液」で手指の除菌をすること。
- ④こまめな水分補給をすること。(休み時間ごと、お茶や麦茶等で補給)
 - ・ 咽頭についたウイルスを水分補給することで洗い流し、粘膜からの侵入を防ぐ。
- ⑤教室の換気を積極的に行う。
 - ・ 授業中は天窓は開放
 - ・ 休み時間は、廊下の窓、教室の南と廊下側の窓を全開にして換気を行う。
 - ・ 昼休み中は、教室の窓を全開にして換気をする。
- ⑥昼食の摂り方
 - ・ 食事を摂る前には、必ず石鹸で手を洗う。
 - ・ 昼食は、机を寄せたり対面して摂らない。食事中はできる限り会話を控える。
 - ・ 机上の衛生が気になる場合は、教室の除菌スプレーで机を拭く。
 - ・ 部室やトレーニングルーム等では飲食しない。また屋外で摂るときには横並びとする。
- ⑦体育更衣について
 - ・ 男子は窓を開けたまま教室で、女子は決められた更衣室で更衣し使用後は換気をする。
- ⑧学校で体調不良になった時
 - ・ 保健室前で体温測定し、発熱や風邪症状がある場合は早退する。(出席停止扱い)
 - ・ 公共交通機関で通学している生徒は、早退する時には保護者のお迎えとする。
- ⑨ごみの持ち帰りについて(唾液等からの感染予防)
 - ・ 飲食したごみ、鼻をかんだティッシュや除菌で使用したティッシュは持ち帰る。

